



令和4年6月16日
北九州市環境局環境国際戦略課

環境省公募事業に3件採択、ゼロカーボンシティのアジア展開を加速！ (令和4年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務 採択)

本市は、環境省「令和4年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務」を活用し、アジア及び大洋州の3ヶ国の都市・地域において、脱炭素に関連する環境ビジネス案件の支援を行います。本事業では、現地の再生可能エネルギーの導入促進や、省エネルギー、リサイクルの推進及び温室効果ガス（GHG）排出削減に貢献するとともに、二国間クレジット制度（JCM）の活用による日本のGHG排出削減目標達成に貢献することを目指します。各都市・地域で、複数の環境ビジネス案件創出を目指し、市内企業の海外ビジネス展開を加速させながら、本市と各都市・地域の更なる連携強化を図ることで、アジアでの脱炭素社会実現につなげていきます。

記

令和4年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務 採択案件一覧表

国・都市、地域／事業名	実施主体	事業内容
【ベトナム社会主義共和国・ハイフォン市】 ベトナム・ハイフォン市の脱炭素化に向けたエコ工業団地推進事業	北九州市 (公財)地球環境戦略研究機関 ハイフォン市外務局 ㈱ダイセキ ㈱ドーワテクノス	ハイフォン市と連携し、北九州市が有する再生可能エネルギー推進やエコタウンのノウハウの移転、優れた低炭素技術の導入を進めることで、GHG 排出削減及び環境への負荷を抑制し資源循環を促進する「エコ工業団地」を推進し、ゼロエミッション型工業団地の実装を目指す。
【パラオ共和国・コロール州】 パラオ共和国コロール州の脱炭素とコ・ベネフィットの促進を図る技術導入および施策の構築支援業務	北九州市 ㈱EVモーターズ・ジャパン アマタ㈱ ㈱クアンド ㈱ATGREEN	再生可能エネルギーの利用を促進するパラオ共和国・コロール州と連携し、PVを活用したEV車両を導入させることで化石燃料使用量を抑制した輸送モデルの事業実現可能性調査・検討とともに、JCM 設備補助事業に繋がるニーズのフォローを行う。また、コロール州の官公庁舎におけるGHG排出量調査を実施し、脱炭素化へ向けた施策の検討・支援を行う。
【マレーシア・イスカンダル開発地域】 イスカンダル地域における脱炭素モデルエリア構築事業(フェーズ1)	北九州市 日鉄エンジニアリング㈱ ㈱NTT データ経営研究所 イスカンダル地域開発庁	北九州市と IRDA (Iskandar Regional Development Authority イスカンダル地域開発庁) の連携の下で、産業部門の脱炭素化に向けた産業間連携プロジェクト創出検討及び民生部門の脱炭素化に向けた再生可能エネルギー導入検討を行う。

※太字下線は北九州市内企業

【添付資料】

- ・採択事業概要 別紙1～3のとおり
- ・参考資料① 採択事業一覧
- ・参考資料② 二国間クレジット制度（JCM）について

【問合せ先】北九州市環境局環境国際戦略課
(アジア低炭素化センター)

ベトナム、パラオ：武藤（課長）、永原（係長）
マレーシア：磯部（課長）、尾林（係長）
電話：093-662-4020